

NEWS RELEASE

2021年1月20日

サカセ化学工業株式会社

代表者名 代表取締役社長 酒井 哲夫

問合せ先 機能品事業部 南 祐季

TEL (0776) 56-1122 (代表)

「制電性」「透明性」を備えた新規粘着素材が完成 ～電子部品取り扱いの切り札として新素材高機能シートを開発～

当社は、電子部品業界向けの新規粘着素材を中堅化学メーカーの株式会社大阪ソーダ（以下大阪ソーダ）と共同開発し、同素材をシート状に成形した「タッククリア E」を1月25日より上市致します。

当社が持つ樹脂混練の技術と大阪ソーダが開発した高性能カーボンナノチューブ分散液（以下、CNT分散液）を合わせることで、高い光透過性と低い表面抵抗率を両立した新規粘着シートが実現しました。電子部品を取り扱う環境では部材から発生するアウトガスが敬遠されますが、同素材はアウトガス量の少ないクリーンルーム対応の材料から成り「透明性」「制電性」「粘着」「低アウトガス」を全て兼ね備えた業界初の新規素材として、電子部品の取り扱い、特に検査工程などに活用が期待できます。

開発パートナーである大阪ソーダは2017年に高性能CNT製造技術を導入以来、量産化および分散技術の開発を行っています。大阪ソーダが開発したCNT分散液は、当社の強い粘着性を持つ材料に対して極めて微量な添加量で導電性能を発揮するため、従来では実現できなかった高い透明性と制電性の付与を可能としました。

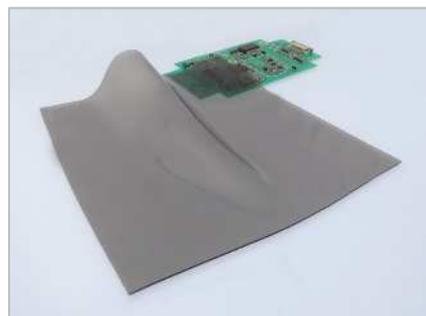
商品概要

～光を通す制電性～

商品名 タッククリア E

サイズ W 200 mm×D 200 mm×t 0.5 mm

粘着 強粘着タイプ、弱粘着タイプ



特長（数値：当社実測値）

1. 制電性 表面抵抗率： $10^9 \Omega/\square$
製品を着脱するときの静電気および過電流によるダメージを軽減します
2. 透明性 全光線透過率：35%
光を透過するので、バックライトを使用しての搭載品のエッジ観察が可能です
3. 低アウトガス性
電子部品取り扱いで敬遠されるシロキサンの含有量を大幅に低減しました
同サイズのシリコンシートと比較して96%減（当社製品比）
4. 粘着性
粘着力と弾力で衝撃を緩和し搭載品を安全に保護・保持します

以上